

健康・医療データを活用した 新事業の可能性

2018/7/6 金
14:00~17:05 (受付・開場 13:30~)

京都市及び(公財)京都高度技術研究所では、市内のライフサイエンス関連産業の振興を図るため、「京都市ライフイノベーション創出支援センター」を拠点として、産学公連携による医療分野の研究開発や事業化の促進、健康・福祉・介護分野における新たな製品・サービスの創出、販路の開拓等を支援しています。

当シンポジウムでは、平成30年5月11日に施行された、「医療分野の研究開発に資するための匿名加工医療情報に関する法律」(以下、「次世代医療基盤法」という。)について、この制度が立案された背景や目的、概要等のご紹介や、同法の施行により想定される次世代医療情報サービスの可能性、さらには企業における医療・介護分野でのICTを活用した最新の取組事例をご紹介します。

プログラム

- 14:00 開会あいさつ
- 14:10 講演①
「次世代医療基盤法とその先の未来像」
内閣官房健康・医療戦略室 参事官 岡本 利久 氏
- 14:50 講演②
「次世代医療基盤法が拓く次世代医療情報サービスの可能性」
京都大学医学部附属病院
医療情報企画部長・病院長補佐・教授 黒田 知宏 氏
- 15:50 <休憩10分>
- 16:00 講演③
「医用画像領域におけるデータ集積とAI開発支援」
株式会社NOBORI 代表取締役社長 依田 佳久 氏
- 16:30 講演④
「介護分野におけるAIの活用
～ケアマネジャーのパートナーとなるAIを目指して～」
株式会社シーディーアイ 代表取締役社長 岡本 茂雄 氏
- 17:00 閉会あいさつ

京都大学
芝蘭会館山内ホール
(京都市左京区吉田近衛町)



申込みは WEB または FAX で

詳細は裏面をご覧ください

申込期限 2018年7月3日(火)

URL <http://www.astem.or.jp/lifeinov/2018symposium/4526.html>



FAX 075-950-0881 裏面申込書にご記入のうえ、送信ください。

お問合せ 公益財団法人京都高度技術研究所 地域産業活性化本部
京都市ライフイノベーション創出支援センター
TEL:075-950-0880 FAX:075-950-0881

定員100名
(先着順)
参加無料



健康・医療データを活用した新事業の可能性



講演①

次世代医療基盤法とその先の未来像

内閣官房健康・医療戦略室 参事官 岡本 利久 氏

次世代医療基盤法は、医療分野の研究開発を促進するために、特定の個人が識別できないように匿名加工された医療情報の利活用を推進するものである。この制度が立案された背景、制度の目的や概要、制度の活用により実現が期待される成果について解説し、ICTを活用した次世代の医療の姿を展望する。

講演③

医用画像領域におけるデータ集積とAI開発支援

株式会社NOBORI 代表取締役社長 依田 佳久 氏

(事業概要：医療関連のソフトウェア開発・インテグレーション及びクラウドサービスの提供)

改正個人情報保護法、次世代医療基盤法の下、医療情報は1次利用から、医療分野での研究開発支援等の新たな利活用シーンでの事業創出が期待されている。クラウド型PACSや遠隔画像診断インフラを提供してきた同社における、医用画像情報を中心としたPHRやAI開発支援等の新規事業の取り組みについて紹介する。

講演②

次世代医療基盤法が拓く次世代医療情報サービスの可能性

京都大学医学部附属病院 医療情報企画部長・病院長補佐・教授 黒田 知宏 氏

次世代医療基盤法は、報道等で「医療ビッグデータ法」と呼ばれるように、医療データの集積とその研究・開発活用を一つの視点に構築されているが、「基盤法」の名の通り、その情報収集の情報基盤は、医療情報サービスを提供するための基盤として活用できるものになり得る。本講演では、想定される基盤活用サービスについて論じ、基盤法のある社会の未来像を展望する。

講演④

介護分野におけるAIの活用 ～ケアマネジャーのパートナーとなるAIを目指して～

株式会社シーディーアイ 代表取締役社長 岡本 茂雄 氏

(事業概要：自立支援を目指すケアデザイン人工知能の開発・提供)

ディープラーニングの登場により、AIは人間の直感をも学ぶことが可能になった。介護保険制度の歴史とともにケアマネジャーが現場で培ったノウハウをAIが学習することで、介護はさらに進化することができると考える。ケアマネジャーのパートナーとしてAIをどう成長させていくか、共に考えていきたい。

申込方法

申込締切 平成30年7月3日(火)

WEB申込フォームより必要事項をご入力の上、お申し込みください。FAXにて申込みされる場合は、下記申込書に必要事項をご記入の上、個人情報の提供に同意の旨を明記して、下記FAX番号へお申し込みください。

申込先 ▶ (公財)京都高度技術研究所 地域産業活性化本部 京都市ライフイノベーション創出支援センター

URL : <http://www.astem.or.jp/lifeinov/2018symposium/4526.html>
FAX : 075-950-0881

※定員になり次第締切らせていただきます。

※申込みいただいた方にご連絡はいたしませんので、直接会場へお越しください。また、参加証の発行はいたしません。定員の都合上ご参加いただけない場合のみご連絡させていただきます。

当センターでは、公的支援プログラム・各種セミナーをはじめ 医・工・薬・ヘルスケアに関する様々な情報をメールマガジンで配信しています。ご登録はこちらから。

<http://www.astem.or.jp/lifeinov/bmp-net>



フリガナ		TEL / FAX	
お名前		E-mail アドレス	
ご所属 (企業、大学、機関等)			
部署・役職			

事務局における個人情報の取扱いについて

FAX申込書において知り得た個人情報は、以下のとおり取扱わせていただきます。

下記「個人情報の取扱いについて」を確認し、同意のうえ申込みます。

同意する (チェック をお願い致します。)

1. 個人情報の利用目的

本申込書にご記入いただきました個人情報は、当財団で管理させていただき、本イベントの運営にかかわる資料の作成、当事務局からのご連絡、及び今後当財団が主催、共催または後援する催事のご案内に利用させていただきます。

2. 個人情報の提供について

本事業は、京都市の委託事業であり、事業実施報告のため、ご氏名・ご所属等を京都市に提供することがありますが、それ以外では、法令に基づく場合を除き第三者に貴殿の個人情報を提供することはありません。

3. 個人情報の委託について

第三者に貴殿の個人情報を委託することはありません。

4. 通知、開示、訂正、利用停止、削除をご希望の場合

ご提供いただきました個人情報に関して、利用目的の通知、開示、訂正、利用停止、削除を希望される場合には、ご利用者本人の要求であることを確認したうえで、所定の手続きにより、合理的な期間および範囲で通知、開示、訂正、利用停止、削除を行います。6の問合せ先へご連絡ください。

5. 個人情報を記入するにあたっての注意事項

ご記入いただく項目に不足がある場合は、本イベントへの参加をお断りする場合があります。

6. 個人情報保護管理者と問合せ先

<事業者の名称> 公益財団法人京都高度技術研究所
<個人情報保護管理者> 総務部長
<窓口> 総務部
所在:京都市下京区中堂寺南町134番地
TEL:075-315-3625(代) / FAX:075-315-3614
URL:<http://www.astem.or.jp>
※電話受付時間は、平日(月～金※祝祭日を除く) 9:00～17:00まで。

※財団の個人情報保護方針の詳細は、<http://www.astem.or.jp/privacypolicy>でご確認ください。